

# 令和5年度 地域プロジェクト成果発表会のご案内

## ごあいさつ

北海道教育大学函館校は、2014年4月より国際的な視野と教育的なマインドを持って地域振興を担う人材を養成することを目的とする国際地域学科に再編されました。

地域プロジェクトは、地域で活躍する上で必要な実践的課題解決能力を養うために、2015年度に新学科全学生の必修として新設された地域課題解決型PBL（「Problem Based Learning」 & 「Project Based Learning」）科目です。プロジェクトの総数は40以上に上り、これほど多くのPBLを実施する大学は全国でも類を見ません。

地域プロジェクトは、全学生の必須科目として「Ⅰ」と「Ⅱ」があり、各半年間ずつ連続して計1年間履修することを原則としています。また、2018年度からは、選択科目として新たに「Ⅲ」と「Ⅳ」が開講されました。

このたびは、今年度に活動を行ったプロジェクトの最終発表を行います。

地域の皆様におかれましては、平素よりプロジェクトにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。行き届かない点も多いかとは存じますが、厳しくも温かいご指導ご鞭撻を頂ければ幸いです。

★当日アンケートを用意しておりますので、ぜひ回答をよろしくお願ひ申し上げます★

(地域協働推進センター)

**開 催 日： 令和6年2月3日（土）**

**成果発表会： 14：00～15：30**

**会 場： 北海道教育大学函館校 体育館**

※詳細は、別紙「ポスター発表配置図」のとおり

## ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇ プログラム（概要） ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

### ▶ 国際協働グループ

(A-01：有井 晴香・津曲 真樹) 「生理の貧困」対策プロジェクト

☞「生理の貧困」って知ってますか？生理にやさしい社会を作るために何ができるか一緒に考えてみましょう！！

(A-02：伊藤 美紀) やさしい日本語で函館紹介プロジェクト

☞私達は、地域の留学生と交流しながら、函館の観光案内板の日本語文をやさしい日本語に書き換えてきました。

(A-03：今在 慶一朗) 防詐欺少年団～特殊詐欺被害防止プロジェクトⅠ・Ⅱ

☞特殊詐欺被害防止に向けた活動です。楽しみながら特殊詐欺のことを学べる啓発活動を行ってきました。

(A-04：小林 真二) 中高生の〈探究〉を伴走支援するプロジェクト

☞【お土産あり！】中高生との対話を通して学んだ実践的な探究のコツ教えちゃいます。教員志望の方必見！

#### **(A-05：孔 麗) 地域としての外国人労働者の受け入れ**

☞外国人労働者なくして経済が成り立たない現状で、日本人と共生する社会を実現するための方策を考える。

#### **(A-06：佐々木 昌太郎) 地域の英語教育の現状と課題の調査**

☞地域の英語教育の課題と現状を調査するために学校訪問・学会発表をしてきました。その成果を発表します。

#### **(A-07：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語学習支援プロジェクト**

☞成長に感動！これから教員になりたい人必見！！～異文化の中で頑張る子供たちと共に成長した1年間の記録～

#### **(A-08：菅沼 聡) 哲学カフェ@はこだて**

☞教育大の学生と、地域に住んでいる人が集まって、いろいろなテーマについて楽しくお話しするイベントです！

#### **(A-09：菅原 健太) サブカルチャーがもたらす地域貢献**

☞地域貢献の面からサブカルチャーがどんな役割を果たしているかライブハウス・工芸舎を調査し明らかにする。

#### **(A-10：高橋 圭介) 「やさしい日本語」活用プロジェクト**

☞日本語母語話者を主な対象とし、「やさしい日本語」を使って非常食の説明や観光案内板を書き換えました。

#### **(A-11：アンドレ・パーソンズ) Creating Opportunities for Online Language Learning**

☞楽しく英語に触れる機会を設け、普段の学習では得られない経験を通し英語力を伸ばすことを目標とした活動。

#### **(A-12：河 錬洙) 函館の国際交流活動の現状と課題**

☞函館において行われている国際交流活動（具体的には函館民族芸術祭（MMDF）を素材に）の現状と、その課題について分析・検討しています

#### **(A-13：星野 立子) 函館と演劇文化**

☞函館の演劇文化を研究し、演劇を通して人と地域との繋がりを見つけることを目標にしたプロジェクトです。

#### **(A-14：森谷 康文) 函館の中小企業で外国人の就労をすすめるプロジェクト & UProject**

☞日本語学校の学生の日本での就職、函館中小企業の「じんざい」不足解決のため、インターンシップ実施へ！

#### **(A-15：山川 卓) 道南地域におけるアイヌの人たちのための地域支援**

☞アイヌ文化の学びを深め、道南地域の人と協力しながら、アイヌ文化を知ってもらう取り組みを行いました。

### **▶ 地域政策グループ**

#### **(B-01：浅木 洋祐) 函館・道南地域の清掃・美化お手伝いプロジェクト**

☞清掃・美化活動を通して、地域の魅力向上・活性化を目指します。

#### **(B-02：伊藤 泰) 子どもを対象とした法教育プロジェクト**

☞オリジナルのシナリオを作り、人形劇を通して法について子供達に楽しく学んでもらうプロジェクトです。

#### **(B-03：奥平 理・平井 健文) 「財政教育プログラム」協働推進プロジェクトwith 函館財務事務所**

☞函館財務事務所と連携し、模擬選挙やシミュレーターを用いて、実践的な財政の授業を中学生に行いました。

#### **(B-04：金 鉉善) 空き家再生プロジェクト**

☞本プロジェクトでは、近年増え続けている空き地・空き家についてその原因と我が町における現状を調査した。

#### (B-05：齋藤 征人) 地域のニーズをもとにした課題解決およびその担い手育成プロジェクト

☞北斗市の公共交通と地域資源を活用し、北斗市に愛着を持ってもらう二種のツアーを考案したプロジェクト。

#### (B-06：外崎 紅馬) SDGsのための絵本・紙芝居プロジェクト

☞誰もが親しみやすい絵本等を通じ、SDGsの目標達成への行動に導くことが本プロジェクトの目的です。

#### (B-07：中村 直樹) 子どものことを考えた地域をつくる！～チャイルドファーストな地域づくり～

☞この地域にいる子どもの遊びから病気のことまで考え、どんな解決を提示することができるのか。

#### (B-08：畠山 大・藤井 麻由) 道南地域くらし応援プロジェクト (MIMIZ 編集室)

☞地域の活性化を目標にミニコミ誌を発行しているMIMIZは本日から記念号を公開中。ぜひご覧ください！

#### (B-09：廣畑 圭介) 障害のある人の地域生活支援プロジェクト—NPO法人自立の風かんばすと連携—

☞障害者の地域生活支援の活動に参画して地域課題を理解し、函館市の障害者福祉を推進するプロジェクト。

### ▶ 地域環境科学グループ

#### (C-01：青木 昌雄) 数学を楽しむワークショップ・プロジェクト

☞現代の子どもたちに数学の楽しさを知ってもらいたいと思い、共円や紋切りで遊ぶワークショップを行なった。

#### (C-02：紀藤 典夫) 附属学校園の学校安全マップ・プロジェクト

☞附属学校の児童生徒や先生方の声を集め、危険箇所がひと目でわかる安全マップを作成しました。

#### (C-03：今野 英明) 地域における音環境の調査と提案

☞函館周辺のイベントや観光地の音をサイトにまとめました！あなたも函館周辺の音の魅力を感じてみませんか？

#### (C-04：三上 修) キャンパスを中心とした地域の環境および景観の向上

☞安価・安全で環境に配慮した「こも巻き」によって、構内景観を乱す害虫「アメリカシロヒトリ」を駆除した。

#### (C-05：松浦 俊彦) はこだてエコライフ推進プロジェクト

☞函館市のエコライフ活動に学生の視点から取り組み、展示会での発表やゴミの分別活動に取り組みました。

#### (C-06：村上 健太郎) 函館山自然環境保全プロジェクト

☞函館山の環境問題（外来種被害や植物の盗掘・切り取り等）に対する学内外での活動成果を紹介します。

#### (C-07：大久保 好章) 地域のプログラミング教育の活性化

☞小学生向けのプログラミングのイベントを開催するために、ゲームを考案しました。皆さんも体験しませんか？

#### (C-08：竹中 康之) 地域とともに原子力発電を環境学的に考える

### ▶ 地域教育専攻

#### (D-01：吉村 功) Enjoy Study プロジェクト～Let's Enjoy 昔あそび～

☞「Let's enjoy 昔遊び」というテーマのもと、昔遊びを通じて児童の課題解決に向けた取り組みを報告します。

#### (D-02：石森 広美) Enjoy Study プロジェクト～せかいと こんにちは～

☞“バトバトピッ”小学校1年生の楽しそうな声が響きます。様々な外国語と異文化にふれた放課後活動を報告します。

#### (D-03：石井 洋) Enjoy Study プロジェクト～みんなで協力して活動することの楽しさを学ぼう～

☞小学校1年生を対象に、協力する必然性のある活動を通して、協力遊びの楽しさを知る活動を報告します。

**(D-04：長尾 智絵・長尾 悠里) Enjoy Study プロジェクト～遊びながら勉強の魔法を体験しよう～**

☞小学校2年生を対象に、「勉強に対して興味を持つ」という目的のもと行った計9回の活動を報告します。

**(D-05：細谷 一博) 特別なニーズのある子どもの余暇支援プロジェクト (2023)**

☞活動を通して、障害を抱える子供たちに余暇活動の支援を行い、楽しんで体を動かす機会を提供する。

**(D-06：本田 真大) 幼児の遊びの中の「学び」の発見プロジェクト**

☞小1プロブレム解消のために、幼児を対象に小学校生活に生きる学びの経験をする遊びの活動を実施しました。

**(D-07：鈴木 淳・野寄 雄太) 万年橋小 寺子屋プロジェクト**

☞本プロジェクトは子供たちと一緒に宿題に取り組んだり、用意したプリントで学習支援する寺子屋の取組です。

## ▶ 地域プロジェクトⅢ・Ⅳ

**(E-01：石森 広美・石井 洋) 異文化コミュニケーション体験と国際理解教育**

☞シンガポールとカンボジアの小中学校、高校、大学を訪問し、児童生徒や教員と交流して得た学びを報告します。

**(E-02：金 鉉善) 我が町にある「市場の存在意味」から新たな町おこしを考える**

☞本プロジェクトでは、「市場の存在意味」から新たな町おこし、つまり関係人口を増やす方法を考えてみた。

**(E-03：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語学習と教科学習の連携を支援するプロジェクト**

☞皆と一緒に学びたい！という生徒の思いに応えるためにやさしい日本語を駆使！生徒とともに成長、感動の日々！

**(E-05：村田 敦郎・今在 慶一朗) 道南と青森をつなぐオシラサマ信仰の調査プロジェクト**

☞道南と青森に広がるオシラサマ信仰の現状を調査し、考察した結果を報告します。

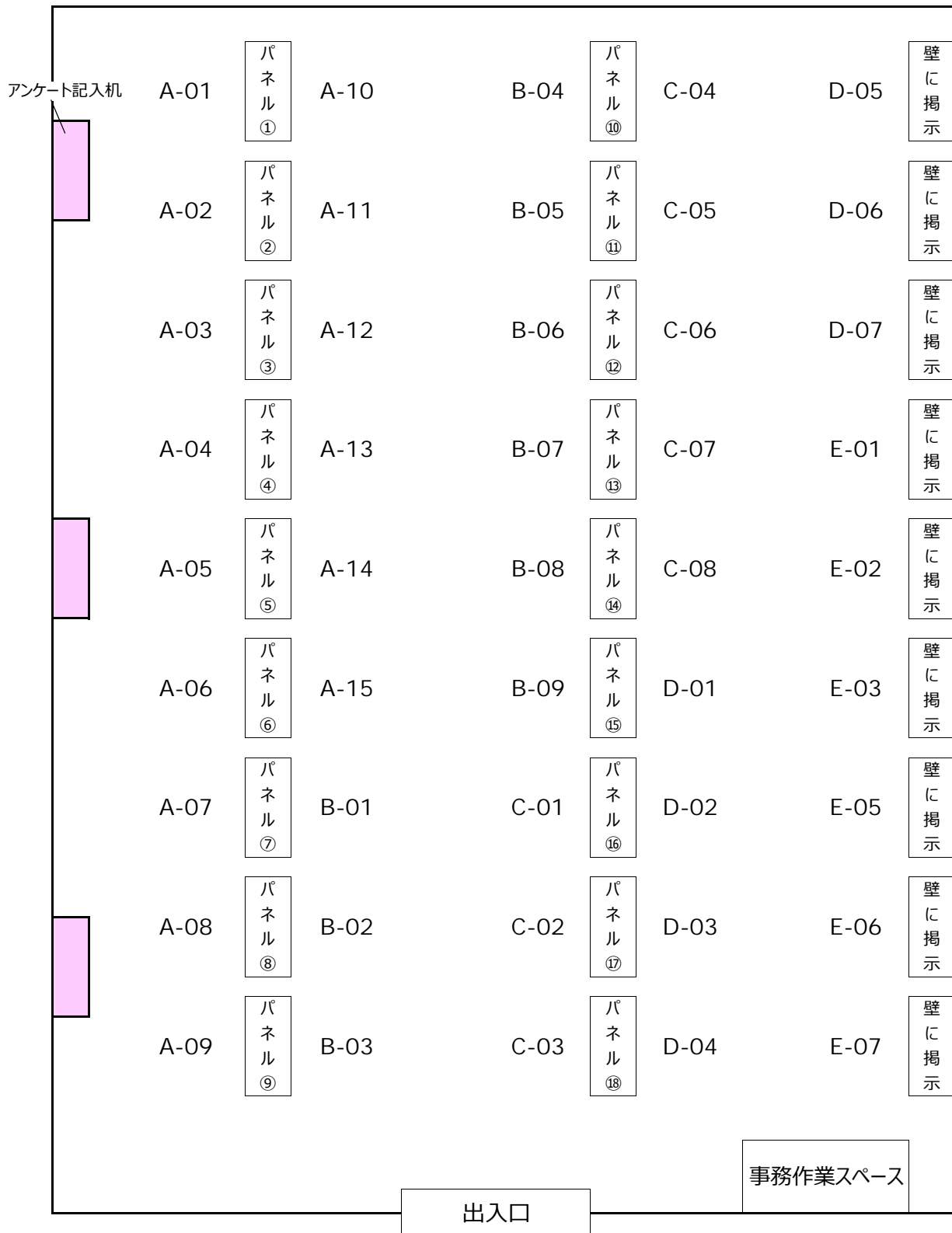
**(E-06：山口 好和) 地域のSTEAM人材育成環境を開発・支援するプロジェクト**

☞道南・函館の小中学生、若年層向けに実施されているICT系ワークショップやSTEAM教育について調べました。

**(E-07：奥田 秀巳・山口 好和) 高校生の地域調査・探究活動をサポートするプロジェクト**

☞函館近郊の中学高校で取り組んでいる課題探究型の学習活動や、地域調査がもつ特色・意義について紹介します。

# ポスター発表配置図 【体育館】



A : 国際協働グループ      D : 地域教育専攻  
 B : 地域政策グループ      E : 地域プロジェクトⅢ・Ⅳ  
 C : 地域環境科学グループ

※配置場所は変更になる場合がありますので、当日の案内をご確認ください。